

大館市学校教育の基本方針		「ふるさとを担う『未来大館市民』を育成する学校教育の深化」				
学校教育目標		「なりたい自分を求め、自ら考え判断し、行動する生徒の育成」				
校訓		「すなおに・たたく・はつらつと・たくましく」				
学校経営の重点		「自律と共生～社会へ踏み出す力づくり～」 ◆自律～PDCAを意識しながら、自ら行動する力 ◆共生～違いを理解し、共に支え合って生きていく力				
学校評価項目		評価指標		自己評価 A (年度)	学校運営協議会評価 (年度)	学校運営協議委員会のコメント
1 学校運営・学校管理	教育目標の具現に向けて、教職員がチームとして機能している。 積極的・協働的に安全・安心な学校づくりと教育活動が推進されている。 それらの学校運営や学校管理に保護者や地域と連携して取り組んでいる。	(1)	運営・管理	概ね良好	良好	教職員がいろいろな面で協議しながら教育活動に取り組んでおり、改善に向けた意識が高まっている。総合的に見ると、教育活動に様々な工夫が見られ、職員間の連携も取れている。「地域とともにある学校づくり」のデータを見ると、職員・保護者ともよい結果が得られている。また、学校報などによるタイムリーな情報発信で、地域の人たちも学校の様子をよく知ることができている。
		(2)	企画・調整			
2 自律の心と健康な体を育む 【徳・体】	生徒が自律した生活習慣を身に付け、多様性を尊重しながら、安心・安全で心身共に健康な学校生活を送っている。	(3)	望ましい集団生活・生活習慣	概ね良好	概ね良好	職員・生徒・保護者の三者間の評価のギャップが埋められておらず、保護者の評価は中間よりも下がっている。自律と共生ができていない生徒の姿と、それを実現するための取組を先生方で共有し、足並みを揃えて継続して取り組んでほしい。メディアコントロールについて、生徒や保護者に向けた様々な取組をしているようだが、すぐには結果は出ないと思われる。根気強く取り組んでほしい。
3 確かで深い学びを育む 【知】	教師と生徒が共に、「直耕タイム」を中心に主体的・協働的な授業を展開している。 教師の授業力向上のための研究が推進されている。 生徒は基礎学力を身に付け、より深い学びを自ら求めている。	(4)	授業改善	概ね良好	概ね良好	授業の様子やヒアリングなどから、先生方が、生徒の学ぶ意欲を高めるために授業の工夫改善に取り組んでいることが伝わってくる。直耕タイムの取組もよい。先生方が求めている授業のレベルが高いと感じられる。引き続き、その高みを目指して努力してほしい。
		(5)	学力向上			
4 地域・社会に踏み出す力づくり 【未来】	生徒が地域との交流と連携を通して自己の生き方を見つめ、未来の自分やふるさとの在り方を考えている。 未来市民として必要な資質・能力を学校生活や集団生活の中で身に付けようとしている。	(6)	生き方指導	良好	良好	「チャレンジ55+」などの取組がよく、保護者と生徒の評価が高くなっている。「子どもハローワーク」への参加が増えたのは、生徒たちが学校では経験できない様々なことに関心を持ち、体験してみたいという思いをもった結果ではないかと考えられる。(7)人間関係形成について職員の評価がやや低いのは、更に活躍してほしいという願いがあるからではないかと考えられる。今後も、生徒たちがいろいろな世界を知り、様々な経験ができるよう働きかけてほしい。
		(7)	人間関係形成			